

# 花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ立ててく2

国立市立国立第七小学校

平成26年4月8日 NO.1 (101)



モンタ博士「みなさん。こんにちは。いよいよ新学期（しんがっき）だね。」

オー君 「わーい。わーい。ぼくら、進級（しんきゅう）したぞ。」

モンタ博士「おめでとう。よかったね。」

花ちゃん 「わたしたち、おにいさんやおねえさんになったのね。ほんとうにうれしいね。」

オー君 「そうだね。1つ学年が上がったから、いろいろなことにチャレンジしようね。」

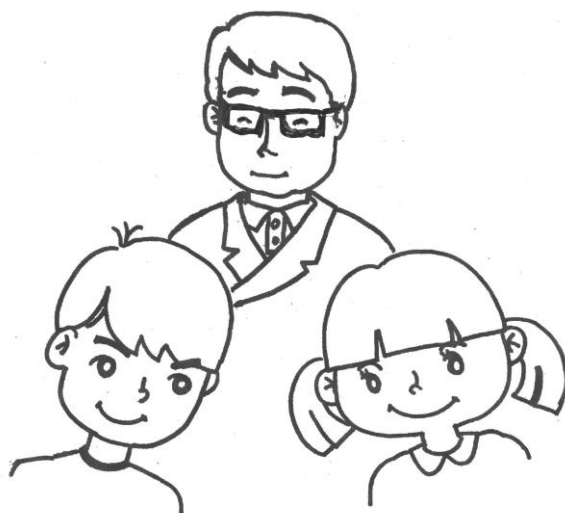
花ちゃん 「そうね。ところで、きのうの入学式は、とってもよかったね。ピッカピカの1年生がとってもとってもかわいかったわね。」

オー君 「おいら、いっぱい遊んであげるんだ。それから、第七小学校のあちこちをいっしょにできてくしながら、いろいろなことを教（おし）えてあげるんだ。」

花ちゃん 「第七小学校は、1年生～6年生までがとても仲良（なかよ）しの学校だって、校長先生も言ってたわね。」

モンタ博士「そうだね。今年も357名のみんなが『かしこく・やさしく・げんきよく』、学校生活を楽しいものにしてほしいね。そして、国立・谷保の豊（ゆた）

かな自然の中で、心も体も大きく大きく成長（せいちょう）してほしいと、モンタ博士も願（ねが）っているからね。」



花ちゃん 「そのとおりですね。今年もみんなでわくわくドキドキしながら、てくてくしていきましょう。あれ？オー君がいないわ。どこにいっちゃったのかしら。」

オー君 「モンタ博士！花ちゃん！こっちにおいでよ。サクラの花が満開（まんかい）でそれはそれは、とってもきれいだよ。」

花ちゃん 「本当にきれいに咲（さ）きましたね。まるで、一年生のご入学をお祝（いわ）いしているようですね。」

オー君 「あれ？鳥（とり）がいるぞ。ヒヨドリだ！」

モンタ博士 「そうだね。でも、どうして鳥がいるんだろうね。みんなで考えてみようよ。」

花ちゃん 「じいっと、よーく見ているとわかると思うわ。」

モンタ博士 「そうだね。ああ、きれいなサクラだなと思うことはもちろんすてきなことだけれど、それで、終わりにするのは、ちょいともったいないね。」

オー君 「どうしてかな？なぜかな？と不思議（ふしぎ）に思うことが、とっても大切（たいせつ）なんですね。」

花ちゃん 「わからないことをいろいろと考えたり、疑問（ぎもん）に思うことは、とってもすばらしいことなんですね。」

### 今年もよろしく！

子どもたちと「おや何だろう？」とわくわくドキドキしながら、一緒になって調べたり考えたりしたことや、植物や昆虫、さらに星や鳥など、様々な自然の事物の様子などを記し、情報発信していきます。読みやすくするために、花ちゃん、オー君、モンタ博士の3人のキャラクターを登場させ、会話形式にしています。また、写真やイラストも挿入し、より工夫していきたいと思います。2年目に入りますが、昨年度までのものは、学校ホームページにアップされていますので、ぜひそちらもご覧下さい。

「国立てくてく」は、自然に直接触れることの楽しさや大切さを記すと共に、五感を通しての直接体験の行為が豊かな感性を育てることに通じることをお伝えしたいと考えています。また、子ども達が、風の様子や空気のおい、土や草の香り、さらに周りの景色や様子など、自然環境を五体に刻みながら、自然の神秘さや奥深さなどをより深く実感し、学んでもらえたら嬉しい限りです。

今後少しずつ歴史・文化面も取り入れる予定です。なお、この「国立てくてく」通信を書くことは、校長の私自身にとっても、最高の研鑽の機会を与えて頂いたものと深く感謝しております。（森田弘文）